

平成27年10月7日

高松市長 大西秀人様

高松市庵治地区地域審議会
会長 高砂清一



建設計画に係る平成28年度から30年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて（提出）

仲秋の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成27年9月25日付け高地政第1103号で依頼のありました建設計画に係る平成28年度から30年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて、本地域審議会としての意見集約を図り、別紙のとおり取りまとめましたので提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化および事業化について、格段の御配慮をいただきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る平成28年度から30年度までの実施事業に関する意見について

地区名：庵治地区

番号	項目	意見の内容
1	道路・水路の管理	<p>市道及び林道の管理については、恒常的な問題として草刈りや水路清掃等の要望を行っているが、特に林道の管理が適正に行われていない。毎年年度当初に予算がなくなったから処置できないとの回答があるが、必要な予算措置を行い適切な管理を行うよう要望する。</p> <p>また、市道脇の用水路等の堆積物等（泥や雑草）の撤去についても定期的な実施をお願いしたい。</p> <p>また、台風で通行止めになっている宮東篠尾線については、生活道路であることから、本格復旧に先駆けて仮設道路（山側の水路部分を利用すること等）による仮復旧を要望する。</p>
2	市道の整備	<p>牟礼町内ではあるが、長年の懸案であった高橋の改修により、高橋を通行する車両の利便性が向上したが、市道新牟礼庵治線のマルナカ八栗店前交差点で庵治側から右折する車両のために交通渋滞が発生することから、庵治側からの右折専用レーンの設置を要望する。</p>
3	地域行政組織再編	<p>平成29年1月から庵治支所は地区センター（仮称）に移行することとなっているが、当分の間現行のサービスが継続されることとなっている。以下の点についてお伺いするとともに、一部再考できないものか検討をお願いしたい。</p> <p>1 地区センター関係</p> <p>(1) 庵治に配置される職員について、地元精通した職員の配置とともに、窓口業務について、身だしなみや、親切な応対等、窓口対応のTPOをわきまえた質の高い正規職員の配置を要望する。</p> <p>(2) 庵治支所の建物は築年数も浅く、空きスペースが多いがその利用計画はどのようになっているのか。</p> <p>(3) 将来の災害発生時に非正規を含めた4名の職員で何ができるのか。</p> <p>2 保健センター関係</p> <p>(1) 保健センターについても、現牟礼支所に移転統合されると伺っているが、建物のスペースが限られており、また、駐車場も手狭になっている。一方、庵治支所は1の(2)にもあるように空きスペースも多く、広大な駐車場もあることから、保健センター業務については牟礼に統合するのではなく、庵治に設置することを再考できないか。</p> <p>このことにより、牟礼支所の改築費用が不要になるだけでなく、総合センターに無理のないスペースでの業務が期待できる。</p> <p>(2) 牟礼に移転する場合でも、乳児相談や高齢者対象の健康教室等を曜日等を固定して月に数回開催してほしい。</p> <p>(3) トレーニングルームの器具を高齢者が利用できるようなものに変えるとともに、トレーナー等の派遣も行ってほしい。</p>

番号	項目	意見の内容
4	庵治地区の観光振興と賑わい創出について	<p>1 庵治竜王山公園（仮称）関係</p> <p>(1) 今年度中に完成予定の庵治竜王山公園（仮称）のモニュメントについて、完成時に間に合わない場合でも今後予算要求し設置してほしい。また、完成時のオープニングセレモニーについてどのような計画があるのか、地元向けのプレオープン等のセレモニーはあるのか。</p> <p>(2) 町内外のボランティアにより植樹された桜の管理について、維持管理が適切に行われておらず、すでにかかなりの数の木が枯れている。今後桜ロードとして適切な移植と管理を要望する。</p> <p>2 ふれあい祭り庵治関係 ふれあい祭り庵治に対する補助を今後も継続してほしい。</p> <p>3 観光PR等について 竹居観音岬は四国最北端であり、全国でも珍しい「だるま朝日」の名所でもあることから、映画ロケ地、あじ竜王山公園（仮称）などと合わせてPRをする考えについてお伺いしたい。</p>
5	災害対策	<p>災害時の備蓄物資について、県の計画に合わせて見直しをすると伺っているが、その結果を報告してほしい。また、高台への保管場所を確保するとともに、現在、支所総合倉庫2階に保管されている備蓄物資を、避難所になっているコミセンへ保管するよう検討してほしい。</p> <p>今後、災害時指定職員に占める庵治町在住職員は、退職で徐々に減少し、代わりに、他地区在住職員がその任に当たることとなると想定される。他地区から庵治地区に進入する道路は限られているが、台風等のあらかじめ予測、準備対応が可能な災害はともかく、将来、地震等の緊急災害が発生し、当該道路が寸断された場合、他地区からの災害時指定職員の派遣についてはどのように考えているのか。</p> <p>また、庵治地区の防災ラジオ導入に係る今後のスケジュールについてお伺いしたい。</p>
6	公共交通の整備	<p>高齢化の進行に伴い、町内でも公共交通空白地域の交通弱者といわれる住民は、生活の利便性に困難を極めている。また、庵治・牟礼・屋島地区住民にとって不可欠な医療機関が、公共交通空白地域へ移転開院すると伺っている。これらの事から、庵治・牟礼・屋島地区で連携したコミュニティバス運行構想が考えられるが、支援策を伺いたい。</p>